

新製品インフォメーション

2019年3月発売予定

ボンネット型のキハ81形を紀州路から去って40年目の「くろしお」で再現



※写真はイメージです



写真:手塚 一之

※画像は開発中の設計データを使用したCGです

◆実車ガイド

- キハ80系は上野～青森間の特急「はつかり」の高速化と無煙化を目的に、特急形ディーゼル車両として1960年に開発されました
- 初めに登場した先頭車6両はボンネットスタイルのキハ81ですが、その後増備される先頭車キハ82は貫通型となるため、先頭形状が大きく異なりました
- 「はつかり」の電化後は他線区に転用され、1972年からは紀勢本線天王寺～新宮・名古屋間の特急「くろしお」運用にキハ82と共に運用され、1978年の新宮電化時まで活躍、キハ81にとってはここが終焉の地となりました

◆製品化特徴

- ハイグレード(HG)仕様
- キハ81の屋根は配管と台座のみの常磐無線アンテナ跡を再現
- キハ81・82は「くろしお」印刷済みトレインマーク装着
- ヘッド・テールライトは常点灯基板装備、ON-OFFスイッチ付
- ヘッドライトは電球色、トレインマーク部は白色に近い色で点灯
- 床下のDMH17Hエンジンは別パーツで再現(キハ82前頭用とモーター車除く)
- キハのシートは青色、キロのシートはエンジ色のカラーシートを採用
- キハ81・82のJNRマークとキロ80のグリーンカーマークは印刷済み
- 他のセットおよび単品のキハ82用「くろしお」印刷済みトレインマーク付属(増結セットのみ)
- アンテナ、信号炎管など別パーツ付属
- 車番は選択式で転写シート付属
- フライホイール付動力採用・新集電システム・黒色車輪採用
- TNカプラー(SP)標準装備(キハ81前頭部除く)

■基本セットについて

- ボンネットスタイルのキハ81を新規製作
- キハ81先頭部はダミーカプラー装備、スカートのカプラー開口部形状はキハ81₃をイメージに再現

■増結Aセットについて

- 基本と<98270>増結セットと組み合わせることで両端がキハ81の10両編成が再現可能
- キハ81先頭部はダミーカプラー装備、スカートのカプラー開口部形状はキハ81₅をイメージに再現

■増結Bセットについて

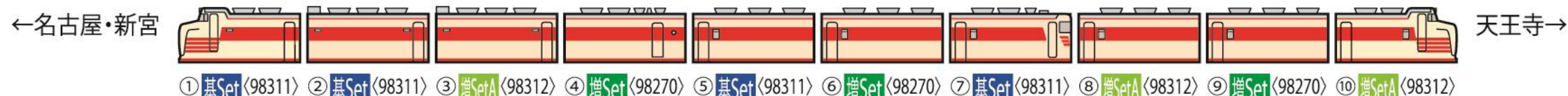
- 10両編成の前後で異なる先頭車編成および、従来製品と組合せて両端ともキハ82先頭車の編成が再現可能
- キハ82のタイフォン形状は前面新規でスリット形を再現

<別売りオプション>

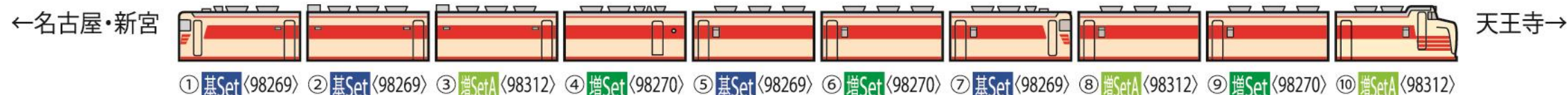
室内灯:<0733>LC(白色)

■セット内容・編成例

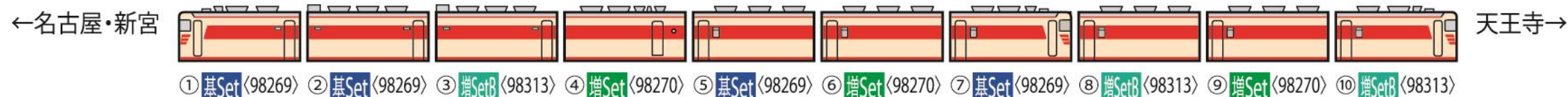
●特急「くろしお」(1976年頃)



●特急「くろしお」(1976年頃)



●特急「くろしお」(1975年頃)



<98311>	国鉄 キハ81・82系特急ディーゼルカー(くろしお)基本セット	(4両)	予価 ¥16,500(税抜)
<98312>	国鉄 キハ81・82系特急ディーゼルカー(くろしお)増結セットA	(3両)	予価 ¥12,700(税抜)
<98313>	国鉄 キハ81・82系特急ディーゼルカー(くろしお)増結セットB	(3両)	予価 ¥12,700(税抜)
<98269>	再生産 国鉄 キハ82系特急ディーゼルカー基本セット	(4両)	¥16,700(税抜)
<98270>	再生産 国鉄 キハ82系特急ディーゼルカー増結セット	(3両)	¥8,800(税抜)

JR西日本商品化許諾申請中

TOMIX

※製品は、実車の型式・仕様とは異なる場合もありますのでご了承をお願いいたします。 ※イラスト・写真などは製品と一部異なる場合があります。